

公益社団法人 地盤工学会 調査・研究部
平成 25 年度第 1 回調査・研究部運営会議 通算第 3 回調査・研究部会
議事録

日時	平成 25 年 12 月 24 日 (月) 14:00~17:30		場所	地盤工学会 3 階会議室	
部長	京谷 孝史 (東北大学)	○	理事	杉井 俊夫 (中部大学)	○
幹事長	中澤 博志 (復建調査設計)	○	副幹事長	古本 吉倫 (長野高専)	○
研究統括委員会			幹事	ハザリカ ヘマンタ (九州大学)	×
行事委員会			幹事	重村 智 (日本大学)	○
幹事	松下 英次 (長野高専)	○	部員	小林 喬 (前田工織)	×
学術情報委員会			幹事	廣岡 明彦 (九州工大)	○
幹事	井上 波彦 (国総研)	×			

(★新任；○出席；×欠席)

配付資料

資料番号	資料
資料番号なし	平成 25 年度 第 2 回 調査・研究部運営会議議事録 (案) (H25/8/19 開催)
運営資料-25-2.1	理事会 (8/20,9/27,10/23, 11/29) 開催報告資料
運営資料-25-2.2	調査・研究部規定
運営資料-25-2.3	平成 26 年度調査・研究部構成
運営資料-25-2.4	平成 26 年度調査・研究部予算および事業計画案
運営資料-25-2.5	「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い
運営資料-25-2.6	新設：地盤災害リスクマネジメントと気候変動適応の融合に関する研究委員会設立趣意書
運営資料-25-2.7	平成 26 年度新設研究委員会募集・地盤環境研究(委)／全国電子地盤図研究(委)設立趣意書
運営資料-25-2.8	低透水性土質系材料の活用と性能評価技術に関する研究委員会設立趣意書
運営資料-25-2.9	第 3 回地盤材料の構成式ワークショップ開催予定表
運営資料-25-2.10	第 48 回地盤工学研究発表会 (富山大会) 決算報告資料
運営資料-25-2.11	第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 実行委員会開催報告
運営資料-25-2.12	第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 論文募集会告案
運営資料-25-2.13	第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 投稿原稿ページ数
運営資料-25-2.14	第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 英語セッション
運営資料-25-2.15	第 58 回地盤工学シンポジウム開催報告
運営資料-25-2.16	第 59 回地盤工学シンポジウム開催案
運営資料-25-2.17	東日本大震災シンポジウム幹事長連絡会議開催報告
運営資料-25-2.18	
運営資料-25-2.19	
別添資料-1	

- I. 前回 (H25/8/19 開催) 議事録確認 (資料番号なし)
- II. 理事会 (8/20, 9/27, 10/23, 11/29) 開催報告 (運営資料-25-2. 1)
- ・資料に基づき説明がなされた。
- III. 全体関係
1. 調査・研究部規定の修正 (運営資料-25-2. 2)
- ・調査・研究部規定の修正がなされた。主な修正点は以下のとおり。
 - ・調査・研究部に幹事長、副幹事長をおくことができる。
 - ・地盤工学シンポジウムにおける表彰において、賞の名称を地盤工学シンポジウム優秀講演賞とする。
 - ・以上を理事会への審議事項として挙げる。
2. 平成 26 年度調査・研究部の体制および委員の交代 (運営資料-25-2. 3)
- ・平成 26 年度委員名簿 (案) が示された。部所属各委員会の幹事の人選については、各委員会にお任せすることとなった。
3. 平成 26 年度調査・研究部予算および事業計画案 (運営資料-25-2. 4)
- ・研究委員会費の 20%削減を指示されている。運営しやすくするため、研究委員会費を個別に計上するのではなく、一つにまとめて予算化した上で、削減努力をすることになった。
 - ・DVD の販売促進方法を検討することとなった。
4. 第 16 回事業企画賞候補案および審査員選出 (運営資料-25-2. 5)
- ・中澤幹事長に審査員をお願いする。
- IV. 委員会構成関係
1. 平成 25 年度新設「地盤災害リスクマネジメントと気候変動適応の融合に関する研究委員会」の構成 (運営資料-25-2. 6)
- ・資料に基づき説明がなされ、承認された。
- V. 研究統括委員会関係
1. 平成 26 年度新設研究委員会 (運営資料-25-2. 7)
- ・資料に基づきなされ、地盤環境研究(委)と全国電子地盤図研究(委)の 2 件が承認された。
2. 低透水性土質系材料の活用と性能評価技術に関する研究委員会設立趣意書 (運営資料-25-2. 8)
- ・資料に基づき説明がなされ、承認された。
3. 第 3 回地盤材料の構成式ワークショップ開催予定表 (運営資料-25-2. 9)
- ・資料に基づき説明がなされ、承認された。
- VI. 行事委員会関係
1. 第 48 回地盤工学研究発表会 (富山大会) 決算報告 (運営資料-25-2. 10)
- ・資料に基づき報告がなされ、承認された。
2. 第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 実行委員会開催報告 (運営資料-25-2. 11)
- ・資料に基づき報告がなされた。
 - ・本部から展望講演で 1 件、および東日本大震災関連 (瓦礫処理) で 1 件のあわせて 2 件の講演を企画していることが連絡され、支部に特別講演をお願いしていることをあわせて 3 件分のコマ割を支部をお願いすることとなった。
3. 第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 論文募集会告案 (運営資料-25-2. 12)
- ・資料に基づき報告がなされた。
4. 第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 投稿原稿ページ数 (運営資料-25-2. 13)
- ・全国大会における投稿原稿ページ数は、現行で A4 用紙 2 枚に限っているが、DVD に収録されており、紙面の制約が取り払われていることから、最大 4 枚まで可能とすることについて話し合われた。
 - ・ページ数の上限を緩和すると、連番での投稿数が減少する懸念がぬぐえないため、北九州大会では従来どおりとし、次回の北海道大会で改めて検討することとした。
5. 第 49 回地盤工学研究発表会 (北九州大会) 英語セッション (運営資料-25-2. 14)
- ・ATC3 の行事とのジョイント企画として、協力する方向で検討することとなった。
6. 第 58 回地盤工学シンポジウム開催報告 (運営資料-25-2. 15)
- ・資料に基づき報告がなされ、承認された。
7. 第 59 回地盤工学シンポジウム (地盤工学会創立 65 周年記念大会) 開催案 (運営資料-25-2. 16)
- ・記念大会となるため、優秀講演を表彰することとなることが報告された。

- ・ 学会の活性化のため、全国大会が開催されていない地方都市での開催が検討され、長野市が候補として挙げられていることが資料に基づき報告された。
- ・ 参加者の増減が気になるため、理事会の意見を伺うこととなった。

8. 東日本大震災シンポジウム幹事長連絡会議開催報告

(運営資料-25-2.17)

- ・ 震災対応委員会からの提案により、ポスターセッションは行わないこととなった。
- ・ 参加費は値下げせず、8,000 円に据え置くこととなった。
- ・ 委員会の判断により、非会員の発表も可とすることが申し合わされた。

VII. その他

1. 次回委員会について

- ・ 3 月ごろ開催予定とする。日程は後日調整することとなった。

以上